

最初から
「ああ
これは夢だ」と
わかってる
夢ってあるだろ？

まあ
まさに今の俺が
そうなんだけどよ

これは
夢だ



だから
理不尽でも
しかたがない

SWEET 
UTOPIANS

えーと
…宛先は

この城で
いいのか





うわーっ♡

すべすべ
モフモフ
やーらかー!!

もふもふ

もふもふもふもふ

もふもふ



何しやがる
この野郎ツ!!

いやあ
お客様さんが
来るなんて
珍しくて
つい!!



ネコ？

あーとにかく
俺はこの手紙を
最果ての王に
届けに来たんだ

あんたか？

ウサギ？

違うよ！
僕は王様の
ペット

サイケって
いうんだ

王様のところに
案内して
あげようか？
白の使者さん



ああ
そりや助かる
頼むよ

この城
大きい割に
誰もいねえのな

あはっ
だってこの国に
人間は王様
一人だけだ
もん

何だそりや
そんな国が
あるのかよ



…ま
これは夢だ

理不尽でも
しかたがない

サイケつつつたか？
なんかおまえには
見憶えあるんだよな

思い出せねえな
…誰だったっけ



さあね

外の世界で
知ってる人と
似てるんじゃない？

ああそうか
これは
夢だもんな

知り合いだけど
この夢の中では
初対面ってことに
なってるだけか

せっかくだから
会っていきなよ

僕に言わせれば
この城の庭師と
そっくりだよ！

それに
白の使者さん
だって






お客さんを
連れてきたよー

津軽ー!

!

!!
!!



それははる
お役目
ご苦労様で

そっくりだ

...

そうとにかく
この手紙を
届けないと
この夢が
終わらない

理不尽だが
しかたない

だって
これは
夢なんだから

王様
王様
！

お客様
ですよー

王様に
お手紙に
ですよー！

それは
ご苦労

SWEET
UTORIANS



おいサイケ
どーいう
ことだよ!

何が?

何がじゃねえ
どーみても
お前と王様
同じ顔じゃ
ねーか!!

ほら ペットは
飼い主に
似るっていうし

しいて違いを
あげるなら
このすてきな
モフモフしつぽかな♡

理不尽でも
しかたない

だってこれは
夢なんだから

たしかに
受け取った

退がって
いいよ

はい！

それにしても
この顔には
見覚えがある

誰だったんだろう
どんな関係の
奴だったんだろう

…けっこう
綺麗な顔立ち
だよな

おい
白の使者くん

はっ

聞こえな
かったかい？

退がれ

え…
あの

でも手紙の
返事をもらって
帰らねえと…!!

ああ
そうだろうね

俺はすごく
退屈しててね

しばらくの間
遊び相手に
なってくれたら
書いてあげても
いいよ？

どう？

俺の言うこと
きく？

え…



ねー
津軽

SWEET 
UTOPIANS

王様が
待ってた人って
白の使者さん
だったのかも
しれないね

この夢は一体
誰が見てる
夢なんだろう

その人が
目覚めたら
僕たちは
どうなるんだろう



……

もしかしたら
サイケが見ている
夢かもしれない
じゃないか

え!?!
やだよ

どうして?

だって僕の
夢だったと
して

目が覚めたら
津軽が消えちゃう
かもしれない!



だけど
消えずに
残るかも
しれない



夢は
無意識の
世界

この夢を見てる
誰かの願いが
反映される

その願いを
持ち続けて
いるかぎり

目が覚めても
この夢の世界は
続いていくかも
しれない



は



おんおん

...へえ

ウサギって
めったに鳴かないって
本当だったんだ



おんおん

おん...

おんおんおん

なんか
そんなふう
に耐えら
れると

よけいに
声聞き
たくなる
よねー

…あーあ
ガマン
しちゃ
って

どこまで
ガマン
できるか
やってみる？







アハハ

SWEET
UTOPIANS

アハハ

.....
?

アハハ
アハハ
アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ
アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ



アハハハ

アハハハ

!!!

ひ...やあ...っ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

あ

おの俺の
声...っ!!

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

とま

らな...

ずいぶん
甲高い声で
鳴くんだね
ウサギって

腰動いてるよ
しつぽが擦れて
くすぐりたい...

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

どうして

こいつのこと
思い出せない
んだろう…

こいつは
俺のこと
こんなにも
知り尽くした様子で
触れてくるのに

触れられるだけで
あっけなく
イツちまいそうなのに

動くたびに
長い耳が…
揺れて

やらしいな

夢の外での
こいつのこと
何も
思い出せない

夜

俺 夢の外では

や...
も...
い...
っ

あ...
あ...
あ...

きつと
こいつのこと
死ぬほど好きに
ちがいないのに

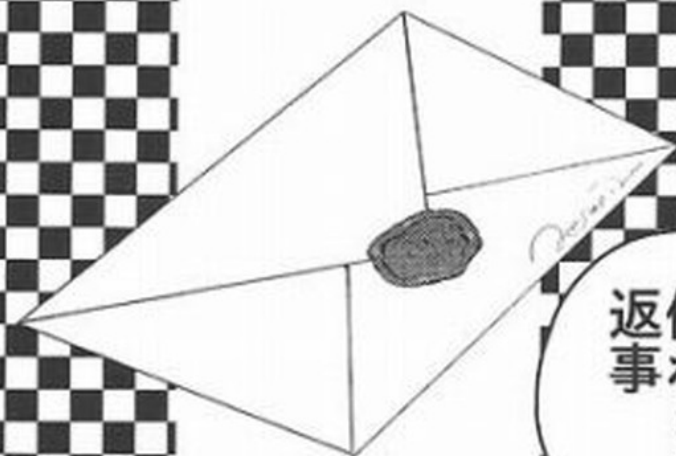
あ...

ッ...!!

あ...

今も
身体は勝手に
恋人同士みたいに
反応するのに

SWEET
UTOPIANS



はい
これからの
俺からの
返事



ちなみに
この手紙にも
返事が
いるから

また向こうで
返事をもらって
俺んところへ
持ってきてね



王様は
人間なのに
人間がキライ
なのか…？

……
この国には
なんでこんなに
誰もいないんだ？

ハハッ
まさか!
その逆だよ

人・ラブ!
俺は人間を
愛してる!

だけどなぜか
ここでは
人間は俺一人
なんだよねえ

他にも
人間がいたら
俺はよろこんで
俺の王国に
迎えるのに

君がウサギで
残念だよ
白の使者くん

もし君が
普通の人間
だったら

俺の王国で
ずっと一緒に
暮らせるのにね

…じゃあ

確かに
返事は
受け取った

君の主人にも
よろしく
伝えてよ

うん

よろしくね
白の使者くん

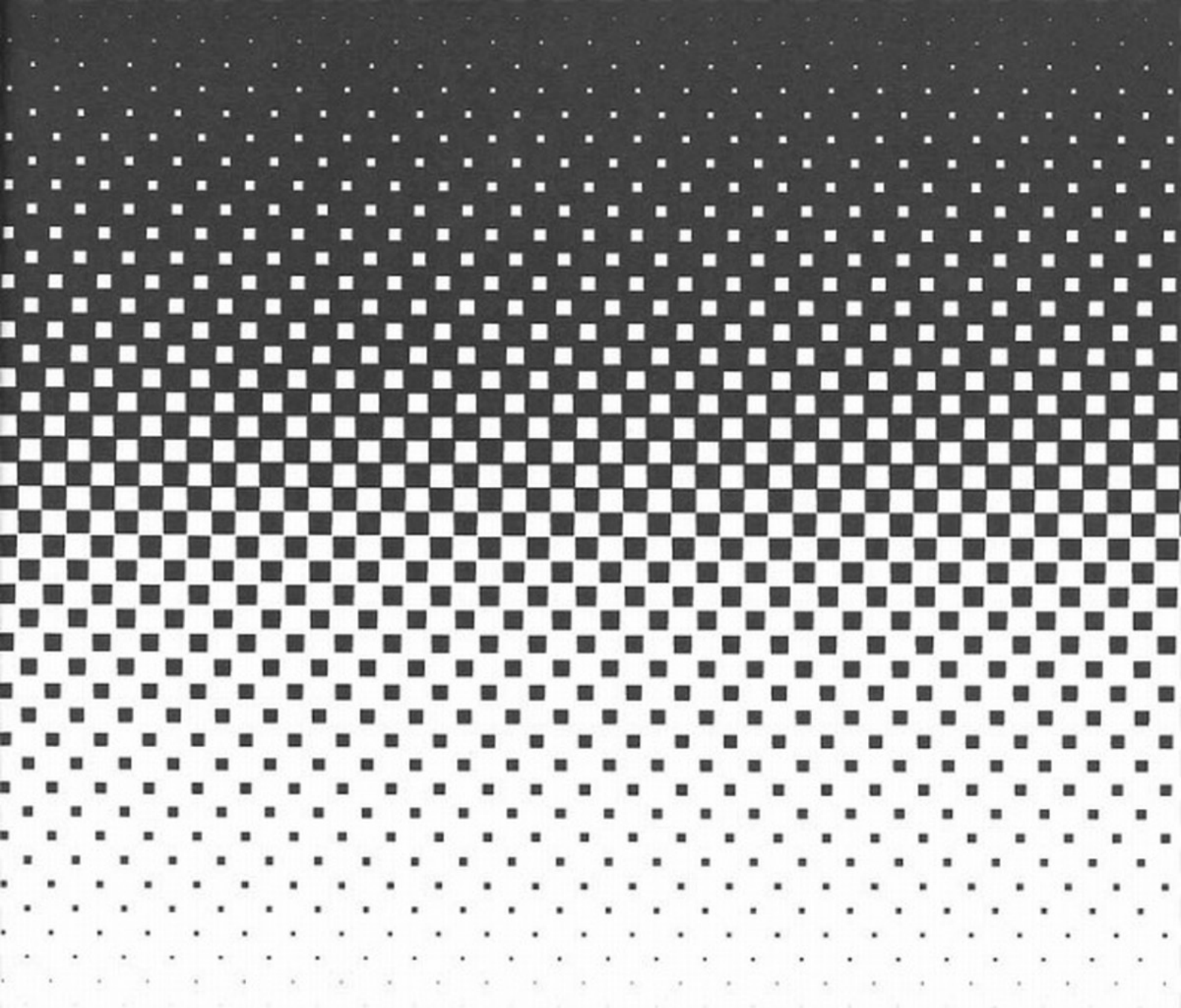
わかった

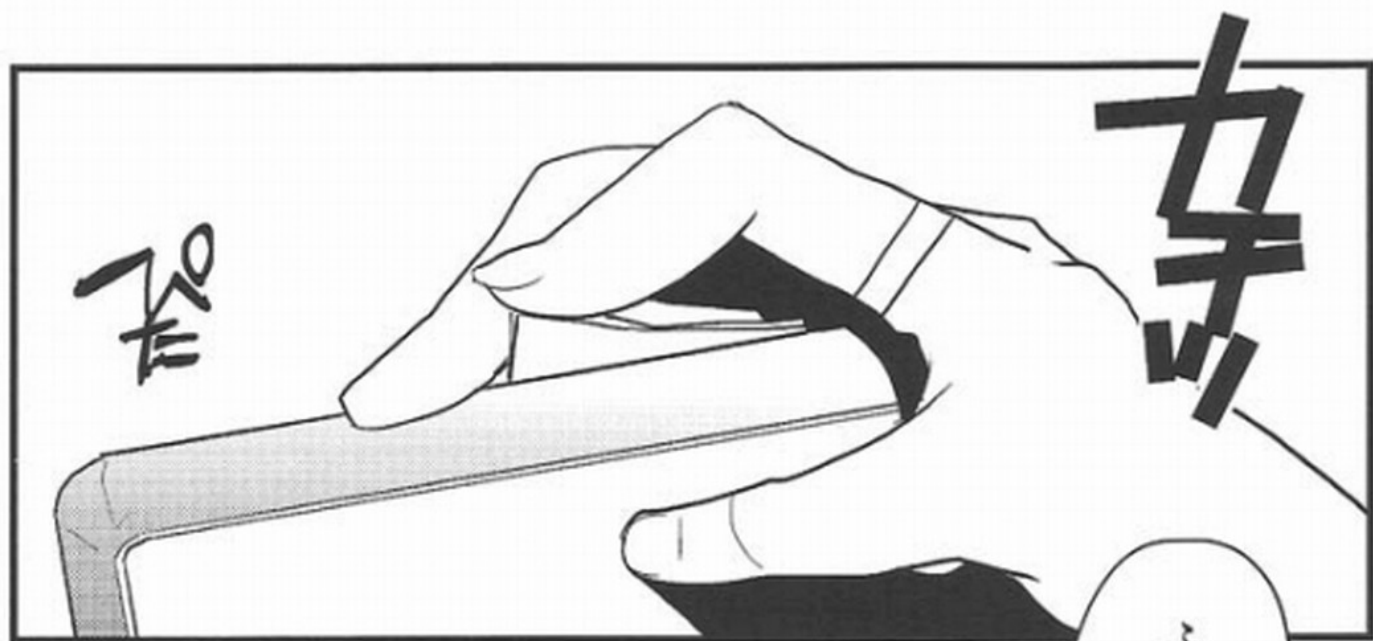
SWEET
UTOPIANS



最果ての王


また
手紙届けに
来るから





ふあ…

起きなきゃ…



……変な夢
みちやつたな……



2010

池袋なう

SWEET 
UTOPIANS

S